

- の気圧に及ぼす影響及びその天気予報における応用, 気象集誌. **8**, 221~231, 419~424; **9**. 125~128.
- 4) 三宅恒夫, 守田康太郎(1942): 潮汐により誘致される気圧変動, 海と空. **22**. 337~345.
- 5) D, G, King-Hele (1961): Satellites and the Earth's Outer Atmosphere. Q, J, R, Met., Soc. **87**. 265 281. [財団法人関西気象協会広島出張所発行. 気象学文献抄 **42**, (1961) による]
- 6) 栗原宣夫(1958): 月別気候統計に現われた特異日について, 天気. **5**. 251~255.
- 7) 坂田勝茂(1950): 新しい季節の分類について (第1報). 研究時報. **2**. 182~190.
- 8) 関口鯉吉(1947): 暦の編成に関する諸問題. 全国暦. 七星閣発行.
- 9) 高橋浩一郎, 古田美佐夫(1950): 季節予想に関する天気俚言(2), 季節予想の研究. 第2報. 気象研究所予報研究室竹平町分室発行.
- 10) 中央気象台(1943): 冷害に関係ある俚言, 中央気象台秘密気象報告. **2**. 390~400.
- 11) 高橋浩一郎(1955): 動気候学. 一とくに日本の天候について. 岩波書店. 59~63.

理 事 会 便 り

第 6 回 常 任 理 事 会 議 事 録

日 時 昭和37年11月12日 (月) 17.00~20.30

場 所 神田学士会館

出席者 正野, 村上, 須田, 増田, 吉武, 桜庭,
有住, 神山, 今井, 岸保, 淵 各理事, 藤田
地方理事 (順序不同)

決 議

1. 明年度春季大会を新潟市 (自治会館) で5月15, 16, 17日に開催し, 理事長より東管台長え正式に依頼する.
2. 評議員については18名の推せん候補者を出し, 全理事で6名連記で投票する.
3. 昭和38年度学会賞候補者推せん委員会審査委員は下記のとおりお願いする.
 畠 山 久 尚 (委員長)
 寺 田 一 彦
 磯 野 謙 治
 須 田 健
 岸 保 勘 三 郎 (幹 事)
4. 昭和38年度文部省科学研究等分科審議会委員候補者に山本義一氏を推す.
5. ノート北海道地区編集委員は支部の要望によ

り田中文治氏に依頼する.

6. 12月3日日本生気象学会が発足するので理事長の祝辞を小平吉男氏に代読方依頼する.